

ほっとたいむ

第30号
2019春

那須塩原市ファミリーサポートセンター8度目の春が巡ってきました。会員の皆さんも新しい生活をスタートされていることと思います。

ところで、人間にとって「変化する」という事は、それがたとえ良いことであってもそれなりにストレスを受けるのだそうです。特に新しい環境への適応が難しい時は要注意。ストレスが高まっているサインとしては、イライラしやすい、余裕がない、他人に対しても寛容でなくなる…など。ストレスが体に現れる人もいて、痛みなどの身体症状が出たり、睡眠や食欲に影響が及んだりすることもあるそうです。「ストレス」という概念になじんでいない人、「自分はメンタルが強い」と思い込んでいる人などは、特に体がサインを出しやすいとか。明らかな原因がなく心身の調子が悪いという時は、ひょっとしたらストレスが原因かもしれません。(精神科医：水沼宏子さん 東京新聞 2019. 2. 25 の記事より抜粋)

変化の大きい春を乗り切るために、皆さんそれぞれにストレス解消のための工夫をされていると思いますが、ファミリーサポートをちょっと利用してみるのもいいかもしれませんよ。

皆さんからのご利用のお申し込みをお待ちしています。

30年度のサポート活動まとめ

サポート内容	件数
保育施設等の保育開始又は終了後の預かり	80
学校の開始又は終了後の預かり	27
放課後児童クラブ終了後の預かり	25
保育施設等の休日の預かり	161
軽度の病気の子の預かり	1
未就園児の預かり	131
その他の預かり	6

サポート内容	件数
保育園、幼稚園の送迎	133
小学校、中学校の送迎	38
放課後児童クラブの送迎	95
習い事等の送迎	684
その他の送迎	136
キャンセル、中止など	253
合計	1770

夕方の送迎依頼がとて多くなっています。「預かりのみ」で登録されているサポート会員さんも送迎可能になった時にはご連絡下さい。

なすしおばら市 ファミリーサポートセンター

〒329-2754 那須塩原市西大和 6-2

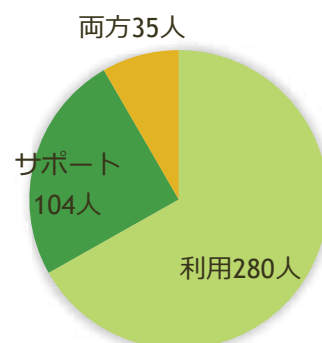
TEL/FAX 0287-47-6252

開所時間 月～金 8:00～18:00
土 8:00～12:00

E-mail: hotnet.famisapo@eco.ocn.ne.jp

HP アドレス <http://hotnetfamisapo.com>

那須塩原市ファミリーサポートセンターは、「NPO法人子育てほっとねっと」が市の委託を受けて運営しています



H31. 3. 31 現在の会員数 419 人

子どもは散らかし魔

床にバラバラになったものは見向きもしないのに、きれいに棚に片づけたとたん、必ず散らかしに来る赤ちゃん…実は理由があるのです。

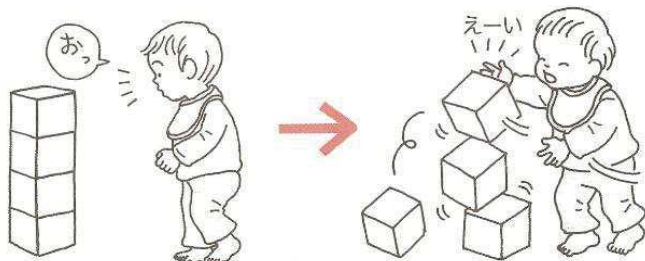
子育て支援 ひだまり通信 ～遊びとしつけの上手なコツ～ 高山静子著(チャイルド本社)より



どうして散らかしちゃうんでしょう

子どもは、手や体を使って自然や物の性質を学びます。ものに触ることは幼児の学習形態です。

子どもたちは、こうなっていると……、壊してしまいます……。



触ると……

形が変わった
バラバラになった
音がした
倒れた

原因 → 結果

大発見！

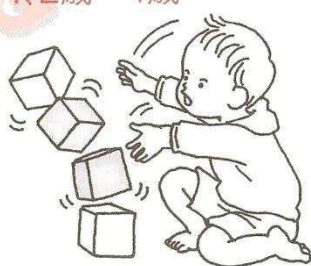
因果関係(科学的思考)を学んでいるのです。

0～1、2歳



“秩序を壊すこと”が遊び
(何度も繰り返す)。

1、2歳～4歳



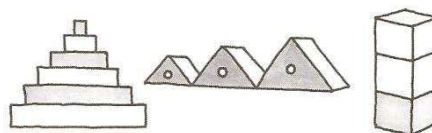
作っては壊し、作っては壊しの
繰り返し(試行錯誤)。

4歳以降



何かを“つくる”へ。

だから保育園などでは、子どもたちが
思わず触りたくなるように
思わずバラバラにしたいくなるように
いつも秩序を作っているのです。



子どもの働きかけで動くおもちゃ

子どもが働きかけることによって、形や音が変わる、コミュニケーションのとれるおもちゃを選んでみましょう。

● 何度もやり直しができる。



● 踏めば痛い！



● 強くたたくと大きな音、弱く
たたくと小さな音がする。



手は「突き
出た脳」
ともいわれ
ます。



子どもは起きている間中、手を使って脳に刺激を送っているといえます。だから部屋が散らかるのです……。散らかった部屋を見たときには(今日も立派な脳が育ったわ)と思えるといのですが。

ステップアップ研修 報告

年に一度のサポート会員のためのスキルアップ研修、今年度は女性労働協会の門脇睦美先生にお越しいただき、危険予知トレーニングを行いました。前半はサポートをする上で欠かせない、事故予防についての基本的な話を聞き、後半はグループごとにサポートに潜む危険と対策を考えるワークを行いました。限られた時間ではありましたが、活発なやり取りが行われ、グループごとに発表もしていただきました。安全なサポート活動はサポート会員一人一人の危機管理に支えられています。これからもこのような研修を重ね、みんなでサポート力をアップしていきましょう！



3月2日東那須野公民館にて

参加者の声♪

この度は、研修の機会をいただきまして、ありがとうございました。私は幼稚園で日々障がいのある子どもたちと接しておりますが、（保育施設では）転倒・落下・挟まれる等の事故事例や、骨折・歯を折る・やけどといった重大なケガが半数以上を占めていることを知り、あらためて危険予知トレーニングの大切さを痛感しました。まずは事故が起こらないように、

子どもの動きや周囲に目を配り、危険な要素があれば取り除くことを習慣づけたいと思います。また、グループワークによる演習では、自分が気づかない危険を教えていただくこともあり、サポート会員それぞれの視点で改善提案の話し合いができました。サポートの質を担保するためにも、年に1～2回の研修は参加したいと思いました。

両方会員 田中克彦

サポート会員のためのサロン 報告 牛乳パックで いないいない…ばあ！



小さい子をあやすのに最強の手作りおもちゃを牛乳パックで作りました。先生はサポート会員でリサイクルおもちゃ作りが大好きな松本洋子さんです。バッグに潜ませておける手軽さも魅力ですね♪これからのサポートで大活躍してくれそうです。



2月6日西那須野公民館にて

交流会報告



4月の交流会では、市の国際交流員フロレンティーネさんと一緒にイースターエッグ作りを楽しみました。オーストラリアでのイースター（復活祭）の過ごし方について伺った後、卵に絵を描いたりシールを貼ったりして、思い思いにカラフルなイースターエッグが出来上がりました。

ペイントしたゆで卵を隠して探す「エッグハンティング」は、お家でもお子さんと一緒に楽しめそうですね♪



ステキなオーストラリアの民族衣装で登場！フロレンティーネさん、ありがとうございました。



4月19日三島公民館にて



これからの行事

利用・両方・サポート会員の **交流会**



浴衣の着付けを習って 七夕コンサート鑑賞♪

7月7日(日) 10~12時

東那須野公民館にて

自分で浴衣を着てみよう！
& アンサンブル Cozy さんの
本格的な演奏もお楽しみ
ください。

申込み〆切 6/29



コンサートだけの参加もOKです。着付けお申し込みの方には、当日の持ち物をお知らせします。

サポート・両方会員のための **サロン**

① 年齢に負けない身体づくり

身体を整えて元気にサポート！

フィットネスクラブB-ラインのオーナーで
利用会員でもある宮塚博江さんの、お話と

エクササイズです。上履き・マット持参。

運動のできる服装でご参加下さい。



5月15日(水) 10~12時

東那須野公民館にて

② サポートに役立つおもちゃを作ろう！

学童指導員の沼部さんが教えて
くれる手作りおもちゃは、いつも
サポートで大活躍してくれます。
今回は何かな？お楽しみに♪



6月3日(月) 10~12時

西那須野公民館にて



※準備の都合上、お申し込みいただくと助かります。

お知らせ

ヒヤリハット報告書提出のお願い

3月のリスクマネジメント研修では危険予知トレーニングを取り上げました。「お迎えの時間をうっかり忘れるところだった！チャイルドシートがゆるくて子どもがすり抜けてしまった」等サポートをしている方ならどなたでも、大なり小なりのヒヤリ(°д°;)…を経験しているのではないのでしょうか。依頼されたサポートを忘れないため、また事故を起こさないために、サポート会員の皆さんはどのような工夫をされていますか？是非教えてください。

事故回避のためには危険に対する感度を上げることが大切です。そのために、センターでは皆さまのヒヤリハット報告書を集めています。皆のヒヤリを共有し、我が事として考えることで、大きな事故につなげないようにすることが目的ですので、是非ご協力お願いいたします。

また、養成講座でもお話ししていますが、サポートで知り得た情報は決して他の人に話さないで下さい。第3者のいる場でサポートしている人の名前を出すことも厳禁です。場合によっては裁判になることもあります。自分自身を守るためにも**守秘義務の徹底**を心がけましょう。



♡ 2月のサポート会員養成講座で新たにサポート会員3名、両方会員5名の方が登録して下さいました。これからどうぞよろしくお願いいたします。